

学習課題（小学校5年生）

【算数】「※」は、学習する時のアドバイスです。

＜学習内容＞◆四角形や三角形の面積（教科書 198 ページ～）

教科書 198 ページを見てみましょう。㊦の四角形を倒していくと、㊩の四角形になりました。「変わったこと」「変わらないこと」は、何でしょうか。

＜変わったこと＞

＜変わらないこと＞



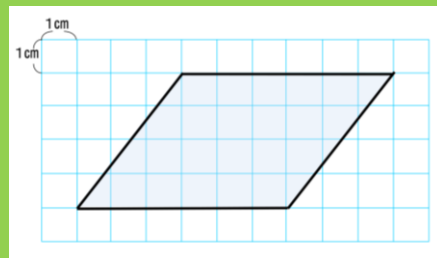
面積は、変わったことに入るかな？ 変わらないことに入るかな？
㊦の長方形は、「たて×横」で求めると…



平行四辺形㊩の面積の
求め方を考えましょう。

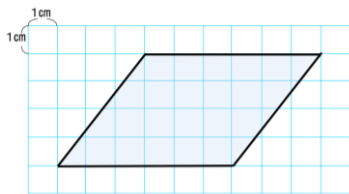


どんな形だったら、面積を
求めることができそうかな？



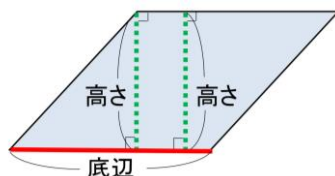
平行四辺形の面積は、どうやって求めればいいのか？

＜自分の考え＞



答え cm^2

自分の考えは、教科書 200 ページの2人のどちらの考えと似ているかな。



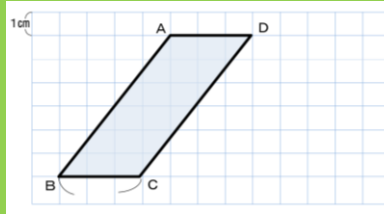
平行四辺形では、
1つの辺を**底辺**とすると、
底辺と それに平行な辺との間に
垂直にかいた直線の長さを**高さ**といいます。

「底辺」と「高さ」という言葉を使って、平行四辺形の公式を作ろう

平行四辺形の面積 = ×

教科書 202 ページの の問題を取り組んでみましょう。

右の平行四辺形の面積を、
辺BCを底辺として求め
ましょう。



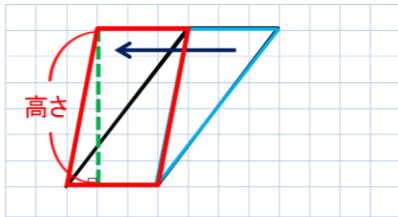
さっきの平行四辺形
との違いは何か？



どこを高さとして、面積を求めたらいいのかな？

2つの考え方をもとに、式を立てて面積を求めてみよう。

対角線で分けて、移動して
平行四辺形に変えたら高さがわかる

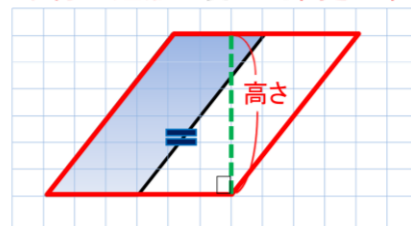


式：

答え

cm²

合同な平行四辺形を2つ合わせて
平行四辺形に変えたら高さがわかる



式：

答え

cm²

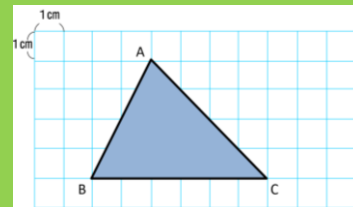


平行四辺形の高さは、図形の外側にとることもできます。

5

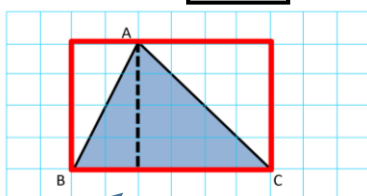
右の三角形の面積の求め方を、
考えましょう。

三角形も今までに学習してきた形
をもとにすると、求められそうだね。



2つの考え方をもとに、式を立てて面積を求めてみよう。

2倍の大きさの□にする

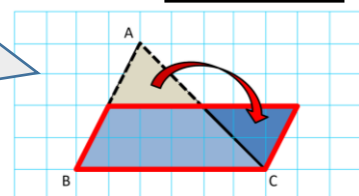


式：

答え

cm²

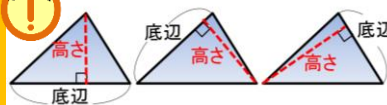
分けて、移動して□にする



式：

答え

cm²



三角形では、1つの辺を底辺とすると、
それと向かい合った頂点から底辺に垂直
にかいた直線の長さを高さといいます。

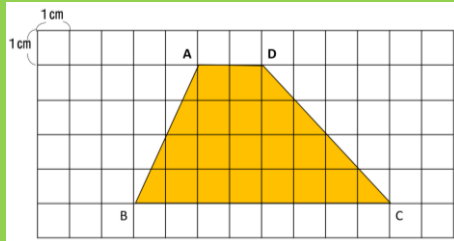
三角形の面積 = □ × □ ÷ □

ひし形の面積 = × ÷ 2.

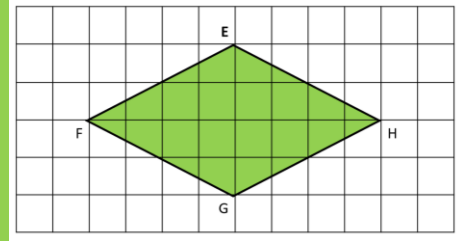
だったら
!?

今までに学習してきた他の四角形の面積も求められるかな？

10 下の台形の面積の求め方を考えましょう



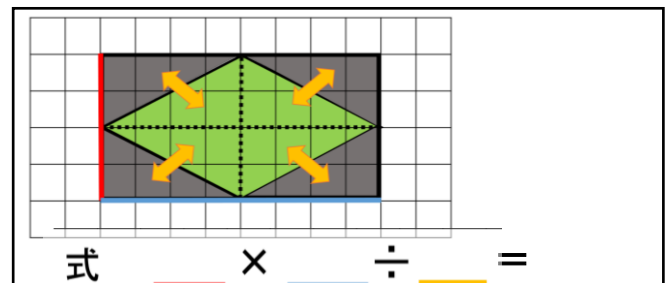
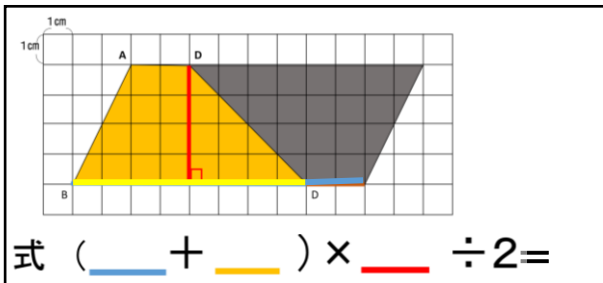
12 下のひし形の面積の求め方を考えましょう



はてな
?

台形とひし形の面積は、どうやって求めればいいのか？

図にある考え方をもとに、式を立てて面積を求めてみよう。



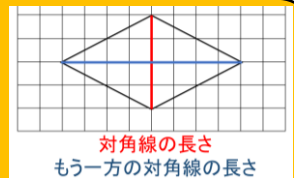
自分の考えは、214 ページ（台形）、216 ページ（ひし形）のどれの考えと似ているかな。

なるほど
!

図の言葉を使って、台形とひし形の公式を作ろう



台形の面積 = (×) × ÷ 2.



教科書 215 ページ図からの問題を、できる限り取り組んでみよう。

学習のふり返りを書こう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆四角形や三角形の面積（教科書 P198～）

「どうしてその公式で面積を求められるのか。」を考えること大切です。平行四辺形であれば、「底辺に対して、どうしてななめの辺ではなく、高さをかけると面積が求められるのか。」をぜひ学習後に一緒に考えてみてください。そのことが、公式の理解を深め、学習内容の定着につながっていきます。